

平成 29 年

安全功勞者内閣総理大臣表彰

平成 29 年 7 月 1 日

内閣府大臣官房総務課

平成29年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

(分野別五十音順)

(交通安全関係)

[個人]

青山	馥	(警察庁)
大隈	昇	(警察庁)
河原	靖尚	(警察庁)
佐々木	守雄	(警察庁)
大丸	修	(警察庁)
中川	哲彦	(国土交通省)
中村	榮子	(内閣府)
布野	良男	(警察庁)

[団体]

いわき市交通安全母の会連合会	(内閣府)
焼津市交通安全指導員会	(内閣府)

(学校安全関係)

[団体]

岩手県久慈市立長内小学校	(文部科学省)
鹿児島県鹿児島市立黒神中学校	(文部科学省)
岐阜県海津市立石津小学校	(文部科学省)
埼玉県川口市立領家小学校	(文部科学省)
福岡県福津市立津屋崎小学校	(文部科学省)
山梨県立甲府昭和高等学校	(文部科学省)

(産業安全関係)

〔個人〕

在原 典 男 (経済産業省)

高村 淑 彦 (厚生労働省)

(火災予防関係)

〔個人〕

岡崎 一 美 (消 防 庁)

貴志 吉 延 (消 防 庁)

関澤 美保子 (消 防 庁)

山中 祥 弘 (消 防 庁)

〔団体〕

内田運輸株式会社 (消 防 庁)

昭和町3区婦人防火クラブ (消 防 庁)

御嵩町女性防火クラブ (消 防 庁)

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	あおやま かおる 青 山 馥
住 所	山形県上山市
職 業 等	医療法人役員（医療法人青山医院役員） （上山地区交通安全協会副会長）
功 績 の 概 要	昭和60年2月から現在まで32年余の長期にわたり、上山地区交通安全協会の女性部会長、同協会常任理事、副会長を勤め、さらに平成3年からは地域交通安全活動推進委員として活動し、長期にわたり上山地区交通安全協会の活動をリードし、地域に密着した交通事故防止活動に献身的に取り組んでいる。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	おおくま のぼる 大 隈 昇
住 所	大阪府寝屋川市
職 業 等	大阪香里自動車教習所副管理者 (優良運転者)
功 績 の 概 要	昭和47年に運転免許を取得して以来、自動車運転者として、また勤務先の安全運転管理者として他の模範となるべく交通法規を遵守し、約45年の長きにわたって安全運転に努め、無事故無違反を貫いており、その功績は多大である。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	かわはら やすなお 河 原 靖 尚
住 所	京都府京都市西京区
職 業 等	会社役員（株式会社河原造園代表取締役） （西京交通安全協会副会長）
功 績 の 概 要	昭和60年から32年の長期にわたり西京交通安全協会の役員として、また、平成3年からは、地域交通安全活動推進委員協議会会長として、交通安全行事や広報啓発活動に率先して取り組んでおり、地域における交通安全意識・思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	ささき もりお 佐々木 守 雄
住 所	神奈川県横浜市旭区
職 業 等	会社役員(株式会社横浜ドライ代表取締役) (神奈川県安全運転管理者会連合会副会長)
功 績 の 概 要	交通安全に深い関心を持ち、昭和40年4月に旭交通安全協会理事に就任して以来52年余の長期にわたり、交通安全関係組織の要職を努めながら、交通安全活動に尽力している。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	だいまる おさむ 大 丸 修
住 所	東京都文京区
職 業 等	会社役員(株式会社大裕商事代表取締役会長) (元；浅草交通安全協会会長)
功 績 の 概 要	昭和43年から49年の長きにわたり、各家庭に対する交通安全の呼びかけ、高齢者・新入学児童の保護誘導活動、独居高齢者宅の家庭訪問活動等の交通安全活動を積極的に実施し、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	国 土 交 通 省
氏 名	なかがわ てつひこ 中 川 哲 彦
住 所	福岡県北九州市小倉北区
職 業 等	自営業（中川土地家屋調査士事務所代表） （主任海上安全指導員）
功 績 の 概 要	昭和50年から現在にいたるまで約40年の長期にわたり海上安全指導員として指定を受け、安全パトロール活動及び訪船指導を実施するほか、地域において安全講習会や海上安全指導員の養成講習会の開催に協力するなどプレジャーボートの海難防止及び安全思想の普及・高揚に多大な貢献をし、その功績は誠に顕著である。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	内 閣 府
氏 名	なかむら えいこ 中 村 榮 子
住 所	岡山県倉敷市
職 業 等	会社役員（中新株式会社代表取締役社長） （前；岡山県交通安全母の会連合会副会長）
功 績 の 概 要	<p>昭和38年から交通安全母の会会員として活動を始め、平成11年から平成27年まで倉敷市交通安全母の会連絡協議会会長として、幼児から高齢者に至るまで草の根的な活動だけでなく、市内5地区をまとめ、積極的に啓発活動を企画・実行してきた。</p> <p>また、現在も児島地区交通安全協会会長を務めるなど、多角的な交通安全啓発活動を展開し、永年にわたり交通事故防止と交通安全意識の普及・高揚に多大な貢献をしてきた。</p>

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	ふ の よしお 布 野 良 男
住 所	島根県雲南市
職 業 等	自営業（布野鉄工所経営） 【雲南地区交通安全協会常任理事】
功 績 の 概 要	昭和50年から自治体が委嘱する交通指導員として、42年の長きにわたり、自主的に学童の通学路における街頭交通指導や交通安全教室での指導を行っており、また、昭和60年から旧大原郡木次町交通安全協会理事及び同八日市上支部副支部長を務め、市町村合併後の平成17年からは雲南地区交通安全協会の理事（平成25年から常任理事）として、多忙な自営業の傍ら、卓越した見識と持ち前の行動力・実行力で、次々と交通安全事業、交通事故防止対策を企画立案し、地区住民に対する交通安全意識の高揚に大きく貢献している。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	内 閣 府
名 称	<small>しこうつうあんぜんはは かいれんごうかい</small> いわき市交通安全母の会連合会
所 在 地	福島県いわき市
代 表 者	<small>さの けい</small> 会長 佐野 桂
功 績 の 概 要	昭和47年から組織され、地域の交通安全行事に従事し、通学・通勤路での街頭指導や児童、高齢者に対する交通安全指導をはじめとして、住民等に交通事故防止を呼び掛けるなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしてきた。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	内 閣 府
名 称	やいづしこうつうあんぜんしどういんかい 焼津市交通安全指導員会
所 在 地	静岡県焼津市
代 表 者	たたら まさし 会長 多々良 賢 司
功 績 の 概 要	昭和49年9月の発足以来、児童の通学路における毎日の交通指導のほか、交通事故多発箇所における街頭指導、交通安全行事、各自治会の祭典、児童や高齢者に対する交通安全啓発活動、住民への交通事故防止広報活動など、交通安全活動の普及・高揚に多大なる貢献をしている。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	いわてけんくじしりつおさないしょうがっこう 岩手県久慈市立長内小学校
所 在 地	岩手県久慈市
代 表 者	わたなべ あきひこ 校長 渡 邊 彰 彦
功 績 の 概 要	<p>家庭や地区教育振興協議会、学校安全ボランティア（スクールガード）等と連携を図り、学校と地域が一体となった安全教育活動を推進している。学校安全の推進を図るため、授業等における安全学習や学級活動における日常生活に係る安全教育、対人と対物に係る安全管理、教職員と地区住民（スクールガード等）と連携した避難訓練等を実施している。避難訓練に関しては、様々な時間帯での災害発生を想定した訓練を実施している。</p> <p>東日本大震災では、津波によって浸水した地域もあり、スクールガード等の協力を得て下校時の津波想定避難訓練を実施するなど、災害のことを風化させることなく、学校と地域が安全に対する意識を持ち続けて取組を継続している。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	かごしまけん かごしましりつ くろかみちゅうがっこう 鹿児島県鹿児島市立黒神中学校
所 在 地	鹿児島県鹿児島市
代 表 者	の だ ひろゆき 校長 野 田 弘 之
功 績 の 概 要	<p>学校が桜島の火口に近いという実態から、重点課題の中に「防災教育の充実」を掲げ、総合的な学習の時間において、桜島をはじめとする火山の構造や噴火の仕組み、噴火の歴史を「防災教室」で学習し、安全な避難の仕方や避難の際の支援の在り方について「桜島火山爆発総合防災訓練」を通して理解を図っている。また、看板や黒神埋没鳥居横の元気塾で桜島噴火の歴史や防災学習のまとめを情報発信し、桜島・錦江湾ジオパークとしての役割も担っている。近年増加してきた外国人観光客に対する避難誘導活動にも取組み、学習の成果を退避壕に掲示する等、安全教育の推進とともに地域への啓発に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ぎふけんかいづしりつ いしづしょうがっこう 岐阜県海津市立石津小学校
所 在 地	岐阜県海津市
代 表 者	たしろ まなぶ 校長 田 代 学
功 績 の 概 要	<p>学校教育における各種場面で、安全に気をつける態度の育成に努めている。児童の日常生活の場面から危険を予知するKYT（危険予知トレーニング）を実施するなどして事故の未然防止への意識を高めている。また、警察署と連携した交通安全教室や不審者対応訓練を実施し、安全に気をつける態度を育成している。</p> <p>また、スクールボランティアによる見守り活動をはじめとし、家庭教育学級による安全マップ作成（4年生対象）、PTAと6年生親子が参加したAED講習会開催、子ども110番の家緊急避難訓練の実施等、地域や家庭と連携した安全教育の推進に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	さいたまけんかわぐちしりつりょうけしょうがっこう 埼玉県川口市立領家小学校
所 在 地	埼玉県川口市
代 表 者	すずき ともお 校長 鈴木 智 雄
功 績 の 概 要	<p>学校安全部を中心とした校内組織による「竜巻対応避難訓練の実施(年1回)」、「緊急地震速報を用いた避難訓練・ショート避難訓練(年5回)」、「不審者対応避難訓練、火災対応避難訓練(各1回)」、「危険の予知、避難方法に関する校内掲示物の作成・充実」、「県警や民間警備会社との連携による防犯、非行防止教室の実施」、地域・保護者の協力による「スクールガードとの強力な連携体制の確立」、「防犯・交通安全マップの作成」、「防犯パトロールボランティアの募集・拡大」、「子ども110番の家庭訪問(児童・教職員)」、「PTA校外生活部による登下校見守り」、「生活のきまり領家小スタンダードを活用した家庭との連携」などを行うことにより、安全教育の推進に成果を上げている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ふくおかけんふくつしりつつやざきしょうがっこう 福岡県福津市立津屋崎小学校
所 在 地	福岡県福津市
代 表 者	たぶち さとし 校長 田 渕 聡
功 績 の 概 要	<p>地域とともに行う防災訓練や防災教育の授業公開、地域や関係機関と連携した「命を守る」ための取組を通して家庭・地域と協働した防災教育の推進により、子どもたち自身の地域防災・安全に対する意識の高揚とともに、地域協働の組織づくりを推進している。</p> <p>また、児童の発達段階に応じた系統的な指導のために防災教育のカリキュラムの見直しを行うなど、「自ら危険を予測し、回避する能力を高める指導の在り方」についての研究と実践を積み重ねている。こうした成果を独立行政法人教員研修センター（現独立行政法人教職員支援機構）主催の「カリキュラムマネジメント指導者養成研修」等で実践発表するなど、全国的な安全教育の普及に寄与している。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	やまなしけんりつこうふしょうわこうとうがっこう 山梨県立甲府昭和高等学校
所 在 地	山梨県中巨摩郡昭和町
代 表 者	いのうえ こうじ 校長 井 上 耕 史
功 績 の 概 要	<p>教育目標「真理を愛し、たくましく、心豊かな人間に育成する」の下、開校以来「さわやか教育」の実践に努め、規範意識の向上と生活習慣の確立、交通安全教育等に家庭・地域と連携して取組む。特に交通安全教育では、交通安全の課題を分析の上、効果を上げるため交通安全の学習と指導を区別し、危険予測の自主教材や交通事故発生時の必要情報を記入するセーフティーカードの作成など、内容や方法を工夫し展開。また、県教育委員会の「しなやかな心の育成プロジェクト」に自校の「マナーアップ運動」を連結させ、交通ルール遵守やさわやかな挨拶、マナーアップに取り組む。さらに、教習所と連携した二輪車講習会なども実施。以上により、重大事故の防止と安全意識の高揚に成果を上げている。</p>

功 績 概 要

〔産業安全関係〕

関 係 省 庁	経 済 産 業 省
氏 名	ありはら のりお 在 原 典 男
住 所	千葉県柏市
職 業 等	早稲田大学名誉教授 (元；経済産業省中央鉱山保安協議会委員)
功 績 の 概 要	長年にわたり石油開発における油層工学分野において活躍をし、鉱山保安の重要事項を調査審議する中央鉱山保安協議会委員及び同協議会石油鉱山保安部会部会長等を歴任し、卓越した見識と指導力により石油鉱山保安の確保、石油資源の確保の基盤となる石油開発の油層解析技術及び開発現場の保安技術の向上に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔産業安全関係〕

関 係 省 庁	厚 生 労 働 省
氏 名	たかむら よしひこ 高 村 淑 彦
住 所	千葉県柏市
職 業 等	東京電機大学名誉教授 (前；(一社)日本ボイラ協会会長)
功 績 の 概 要	昭和55年9月から(社)日本ボイラ協会省エネルギー委員会の委員として、また56年7月からは同委員会委員長として、永年に関わりボイラー等の環境保全、省エネルギーに関する調査研究活動の推進に尽力した。また、平成21年6月から同協会(平成25年4月より(一社)日本ボイラ協会に移行)の会長として、調査研究、登録講習、登録検査等を通じボイラー等の安全管理に尽力し、これらの結果に基づき、JIS規格、構造規格の改正(見直し)が図られた他、専門技能者の育成や調査研究への助成等を通じ、ボイラー等の災害防止、安全水準の向上に多大の貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	おかざき かずみ 岡 崎 一 美
住 所	高知県四万十市
職 業 等	無職 (四万十市古津賀第二団地女性防火クラブ会長)
功 績 の 概 要	昭和61年1月31日中村市（現在、四万十市）古津賀第二団地婦人防火クラブ発足と同時に会長に就任、また、平成16年から平成23年まで高知県女性防火クラブ連絡協議会副会長（現在、理事）に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くし、また、各種の女性関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、古津賀地区はもとより四万十市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	き し よしのぶ 貴 志 吉 延
住 所	京都府京都市右京区
職 業 等	会社役員(明成化学工業株式会社代表取締役会長) (京都市危険物安全協会会長)
功 績 の 概 要	<p>国際文化観光都市・京都を危険物による災害から守るため、全ての市民の推進力となり、郷土の発展に寄与することを目的に設立された京都市危険物安全協会の会長として、危険物災害の防止に係る事業を積極的に推進してきた。</p> <p>危険物自主保安体制の整備等を通じて安心・安全な地域社会づくりに貢献してきた功績は、誠に顕著である。</p> <p>更に、危険物保安に係る市民の知識、技能を向上させるため様々な取組を進めており、消防行政の推進に大きく貢献しているものである。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	せきざわ みほこ 関 澤 美保子
住 所	富山県射水市
職 業 等	無職 (前；富山県婦人防火クラブ連絡協議会会長)
功 績 の 概 要	<p>家庭防火の重要性を日頃から認識しており、防火意識の向上に向けて普及促進に貢献している。</p> <p>平成9年からは新湊市婦人防火クラブ連絡協議会（現射水市婦人防火クラブ連絡協議会）会長に就任、卓越した指導力を発揮し、防火防災力の向上に向けて取り組んでいる。</p> <p>また、富山県婦人防火クラブ連絡協議会では、平成 年 に同クラブ会長に就任し、現在は同協議会相談役で活動している。</p> <p>「家庭防火は主婦から」を合言葉に、婦人層を中心とした研修会、各種の防災訓練に積極的に参加し、防火意識の向上に積極的に努め、地域防災力の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	やまなか よしひろ 山 中 祥 弘
住 所	東京都港区
職 業 等	学校法人役員(学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長) (麻布防火管理研究会会長)
功 績 の 概 要	<p>平成7年7月に麻布防火管理研究会副会長、平成10年5月には会長に就任、豊富な識見と卓越した指導力で会の育成発展に尽くした。また、平成15年5月には麻布消防懇話会副会長に就任など、各種消防協働団体の要職に就き、会の育成発展を通し、長年にわたり防火防災思想の普及・啓発に尽力した。</p> <p>大使館及び外資系企業の勤務者並びに留学生など多数の外国人が居住する港区六本木・麻布地区で自ら先頭に立ち、外国人に対する火災予防知識の向上及び防火防災意識の普及に尽力、地域住民等からの信頼は厚く、地域の防火安全対策の指導者として、「災害に強い安心して住めるまち麻布」のまちづくりに積極的に取り組み、多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	うちだうんゆかぶしきかいしゃ 内田運輸株式会社
所 在 地	福岡県糟屋郡須恵町
代 表 者	うちだ ふとし 代表取締役社長 内 田 太
功 績 の 概 要	<p>昭和25年4月個人業として運送業を開始、昭和 年 月内田運輸有限会社設立、昭和41年4月株式会社に変更し一般貨物自動車運送事業及び倉庫業を全国規模で展開。</p> <p>粕屋南部地域防災協会には、協会設立時から役員を選任して積極的に協会事業に取り組み、組織の拡充に貢献した。</p> <p>東日本大震災時にはいち早く移動タンクを現地に派遣し、被災地への燃料油供給に多大な貢献を行った。一方、移動タンクを九州一円で 台保有、日常点検も充実しており、防火・交通を含めて安全に貢献している。また、熊本地震時では、石油・ガスの供給のみならず、水・食料等の救援物資を被災地へ届け、早期の復旧復興に貢献している。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	しょうわまち く ふじんぼうか 昭和町3区婦人防火クラブ
所 在 地	長崎県長崎市
代 表 者	いわた まさこ 会長 岩 田 正 子
功 績 の 概 要	<p>市中心部から約5キロメートル北部に位置する住宅地で、家庭を預かる主婦が火災予防活動等の中心的存在である。道路狭隘で交通が輻輳し消防活動に支障を生ずるため火災予防に対する認識が強く、地域における自主防火体制強化のため、昭和49年10月6日に家庭の主婦を中心に婦人防火クラブを結成、消防局が実施する各種行事への積極的な参加や地域において防火講話等の実施など、地域住民の防火思想の啓発に取り組んでいる。</p> <p>また、住宅用火災警報器の設置促進のため共同購入を行うなど中心的役割を担うほか、地域活動のリーダーとして、地域住民の安全確保に大きく貢献し、自治会と連携した活動など各種行事の推進役として活動している。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	みたけちょうじょせいぼうか 御嵩町女性防火クラブ
所 在 地	岐阜県可児郡御嵩町
代 表 者	たかぎ みきこ クラブ長 高 木 幹 子
功 績 の 概 要	<p>昭和51年4月、婦人会の会員による「婦人防火クラブ」として発足。平成12年3月末に婦人会が解散するも、平成12年4月より「女性防火クラブ」として活動を継続。現在に至る。</p> <p>町内の火災予防啓発のため、夜間防火啓発巡回活動を実施。毎月第2金曜日の夜間、町内の各地区を消防署職員と共に巡視。24年間にわたり活動を継続し、防火思想の高揚と同町の火災の減少に多大な貢献をしている。</p>

(連絡先)

内閣府大臣官房総務課管理室

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL 03-5253-2111 (内31220)